

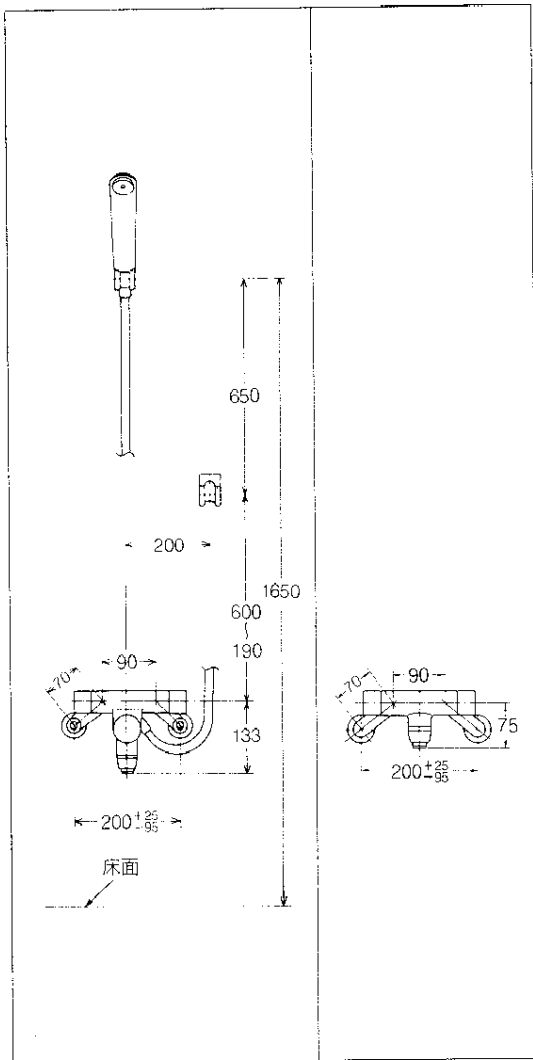
Designed by Masayuki Kurokawa  
**KSERIES 2バルブシャワーバス金具・**

**混合水栓取付説明書**

**完 成 図**

TM660CR, TM660C1R

TM660A



**使用条件**

1. 使用水圧

(1) ガス瞬間湯沸器と組み合わせる場合

給水圧力…………… { 最低必要水圧…(下表参照)  
 最高水圧…………… 0.74MPa

湯沸器 号数	最低必要水圧	
8号	湯沸器の最低作動水圧	+0.06MPa
10号	〃	+0.08MPa
12号	〃	+0.10MPa

能力切替式湯沸器で次の号数に切替えられる場合

8号	湯沸器の最低作動水圧	+0.06Mpa
9号	〃	+0.07MPa
10号	〃	+0.08MPa

以上は下記条件を想定して求めた水圧です。

- 切替ハンドルは全開
- 夏季水温 25℃
- 湯沸器温度調節は「高温」に設定
- シャワー吐水温度 42℃
- 給湯配管長 5m

(2) 貯湯式温水器と組み合わせる場合

給水・給湯圧力 { 最低必要圧力… 0.05MPa  
 最高圧力…………… 0.74MPa

(3) 給水・給湯圧力はできるだけ同圧になるようにしてください。

2. 給湯に蒸気を使用しないでください。

3. 湯・水を逆配管しないでください。

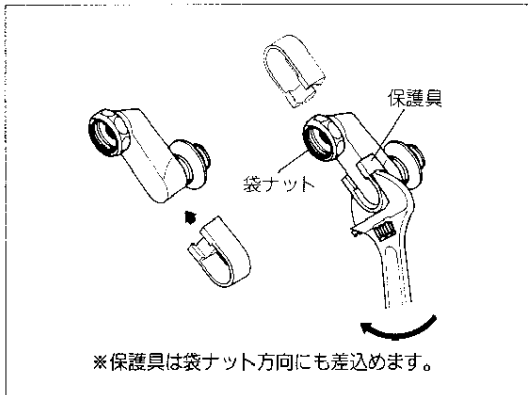
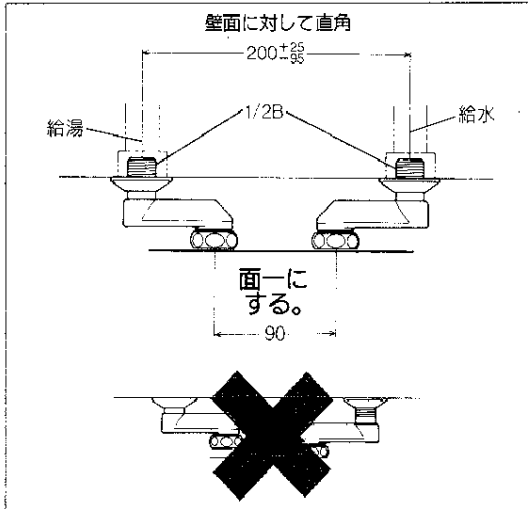
なお給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管してください。配管後は必ず保温材を巻いてください。

# 器具の取付け

## 1. 給水管内の清掃

器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

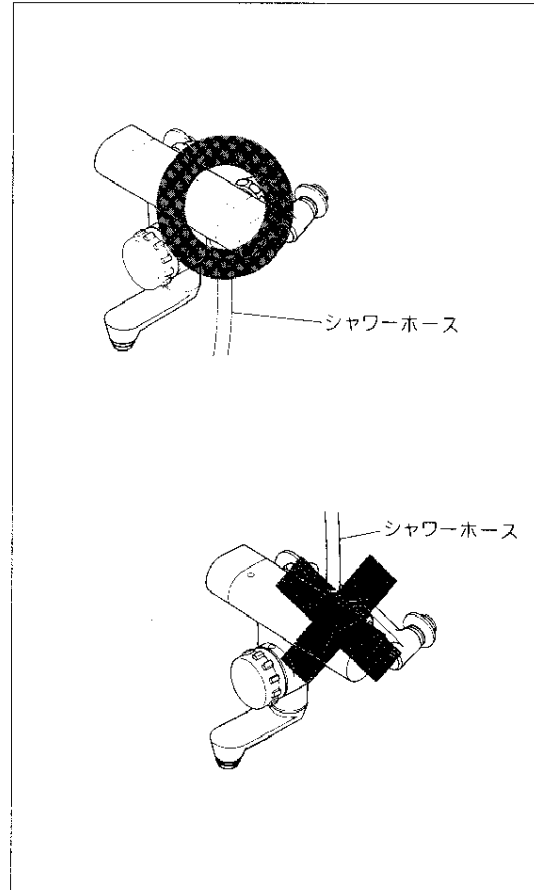
## 2. 取付脚の取付け



取付脚の取付けの際は、付属の保護具をあてがいスパナなどで締めつけてください。

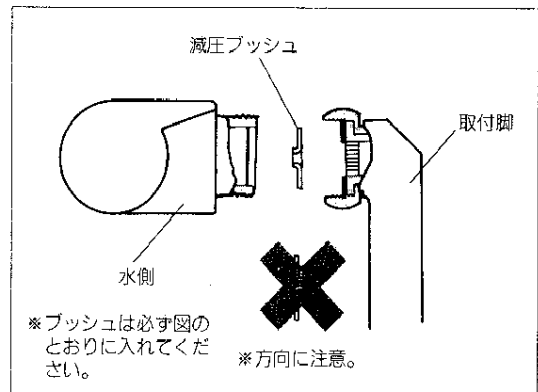
## 3. シャワーホースの取付け

- 本体を取付脚に接続する前にシャワーホースを本体に取付けてください。
- シャワーホースは取付脚の下から取り出してください。



## 4. 減圧プッシュの取付け

給水圧力が0.20MPa(2.0kgf/cm<sup>2</sup>)以上の場合は、本体の給水側に同梱の減圧プッシュをはめ込んでください。



# お手入れ

器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご指導ください。

1. ふだんは柔らかな布でふき、ときどきミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でふくこと。ただし、樹脂部に付着すると光沢を失うので付着しないよう十分注意すること。

2. クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどは使用しないこと。

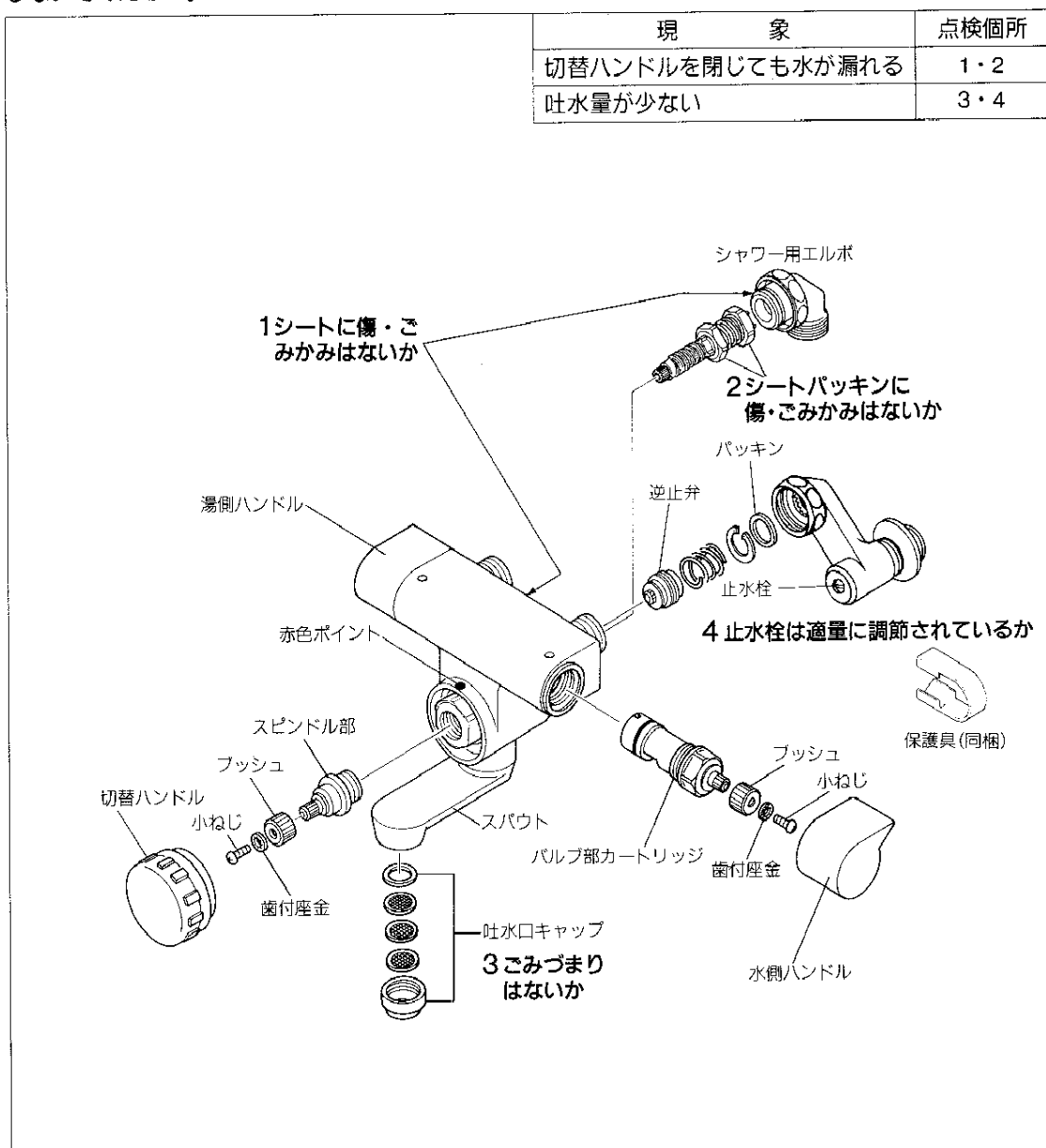
3. 酸性洗剤はめっきを侵しますので、使用しないこと。もし、タイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分に水洗いすること。

# 分解と点検

取付後万一故障などで分解するときは、次の要領で行ってください。

## ご注意

バルブ部カートリッジ内部は精密加工されたセラミックバルブを組立調整しておりますので、絶対に分解しないでください。



※同梱のご愛用のしおり及び取扱説明書(カラー塗装品、ブロンズめっき品のみ)は、必ずお客様にお渡しください。手渡できない場合は、工事完了後ハンドルなどに吊り下げておいてください。